

(あて先) 津 市 長

記入例

改 葬 許 可 申 請 書

下記のとおり改葬許可を受けたく墓地、埋葬等に関する法律第5条及び墓地、埋葬等に関する法律施行規則第2条により次のとおり申請します。

死亡者の	本 籍	死亡当時の本籍（住民票・戸籍等でも分からない場合のみ不詳と記入）		
	住 所	死亡当時の住所（住民票・戸籍等でも分からない場合のみ不詳と記入）		
	氏 名	1人につき1枚申請書が必要。		
	性 別	男 ・ 女 ・ 不詳		
	死亡年月日	明治・大正・昭和・平成 年 月 日		
埋葬又は火葬の	場 所	現在、遺骨や遺体がある墓地等の所在地及び名称 (三重県津市□□町▽番地 ○○墓地)		
	年 月 日	明治・大正・昭和・平成 年 月 日		
改葬の	理 由	1. 埋葬（納骨）先の変更 2. 墓地の新設・移転 3. その他（ ）		
	場 所	改葬する先（新しい墓地等）の所在地及び名称 (○○県△△市□□町▽番地 ○○墓地)		
申請者の	住 所			
	氏 名			
	死亡者との続柄		墓地使用者との関係	
墓地管理者記入欄		上記の埋葬・埋蔵・収蔵の事実を証明する。 墓地管理者		
墓地使用者記入欄		墓地使用者等承諾欄		
※申請者が墓地使用者等と異なる場合にのみ記入		住 所		
		氏 名		

死亡者の本籍、住所、年月日などが不明である場合、わかる範囲で記入し、後は【不詳】と記入します。
※死亡者の住民票・戸籍等の公的な記録が保管年限を過ぎて廃棄されているなど、申請に必要な情報を調べる事が極めて困難な場合に限られます。
※本籍、住所ともに不明の場合、経緯書の提出を求める場合があります。

該当するものを○で囲んでください。

住民票・戸籍等でも分からない場合のみ不詳と記入してください。

該当するものを○で囲んでください。

死亡者から見た申請者との関係を記入。
(例) 長男の長男
※死亡者: 祖父、申請者: 孫(長男の長男)の場合

墓地使用者が、申請者と同一なら「本人」。異なる場合は、使用者との関係を記入。
※墓地使用者と申請者が異なる場合は、墓地使用者の承諾が必要です。

現在、埋葬等されている墓地の管理者に証明をしてもらってください。
証明後、本申請書を市役所へご提出ください。

申請者と墓地使用者が異なる場合に記入してください。
別途、承諾書等を用意していただいても構いません。

上記の件について墓地、埋葬等に関する法律第8条により許可する。

令和 年 月 日

津 市 長 前 葉 泰 幸